

### 「牟佐っ子」子ども教室



8月3日(日)、小学生を対象に、『牟佐っ子』子ども教室を開催しました。これは、区づくり推進事業として岡山市から決定をいただいた補助事業です。今回の内容は、①「産地牟佐」のイノシシ革を活用した作品づくり。②「産地牟佐」イノシシ肉を使ったジビエカレーを味わう。この二つでした。特にジビエカレーは6年ぶりでした。作品づくりは、①小銭入れ②バスカード入れ③ペンケースの中

から、種類と色を選択。世界に一つだけの作品になります。小学校1年生でも作れるようにと、「産地牟佐塾」の皆さんが数カ月をかけて、革の切り出しからパーツまで準備。さらに、ジビエカレーの仕込みまでお世話になりました。終了後、子ども達のアンケートには、①革作品づくりがとても楽しかった②ジビエカレーがとてもおいしかった③イノシシ革の有効利用のためにたくさんの人の協力がわかった等々、「牟佐っ子」に伝えたかった内容が記されていて、スタッフも大感動でした。

(町内会長)

### 第38回岡山地区矯正展

10月11日～12日の両日、天候にも恵まれ、中四国地方の各刑務所の受刑者が刑務作業で作成した家具や小物の展示販売、1日2回の所内見学、サンバチームや西大寺まつり太鼓の出演、キッチンカーなど多数の出店、保護犬譲渡会等々、盛大に開催されました。牟佐町内会は例年同様、うどん、ぜんざい、コーヒー、「産地牟佐」のイノシシ革製品や新鮮野菜を準備、出店しました。「このうどん、ぜんざいは美味しいからまた来たよ！」等、声をかけてくださる人も多くおられ、アイスコーヒーを探し求めて来られる方もいたくらい、少し暑さも残る中でしたが、今回も味わって頂きました。婦人部をはじめとするお手伝いいただいたボランティアの皆さんには、準備、販売、後片付けまでお世話になり、誠にありがとうございました。



(町内会副会長 平井 守)

### 「産地牟佐塾」の活動紹介



今年度も岡山市から区づくり推進事業として決定いただいた「産地牟佐」の取り組みですが、「産地牟佐塾」は下半期も積極的にイノシシ革製品の紹介、出店・販売に取り組みました。最近はおオーダーメイドの依頼、製作が増えていますが、皆さんに喜んでいただいています。「産地牟佐塾」の特長は、店頭にて簡単なワークショップ（イノシシ革のタグに、自分で名前などを入れ込んでもらう）を実施し、好評を得ています。活動の一部を写真で紹介します。

(町内会長)



①8月3日 牟佐っ子子ども教室（北公民館牟佐分館）②10月8日 野生鳥獣・林業振興パネル展（市役所1階ロビー）③10月11日～12日 岡山刑務所矯正展（岡山刑務所）④11月30日 牧山クラインガルテン収穫祭（牧山クラインガルテン）